

価値共創に向けた取組みの強化について

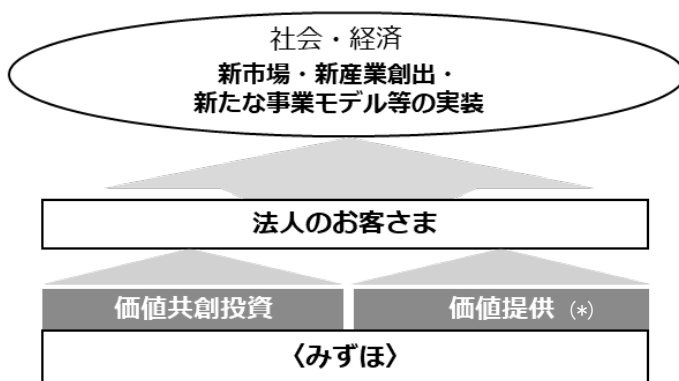
株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「当行」）は、このたび、お客さまの新たな価値創造に向けた挑戦を支援するため、価値共創投資の取組みを開始いたします。

デジタル技術の進展、社会の持続可能性への意識の高まり、不透明な世界情勢等、経済・社会を取り巻く環境や産業構造の変化は加速しており、お客さまにおいては、次なる成長に向けた新たな事業創出の取組みの重要性が増しています。

当行はこれまで、お客さまの事業環境の変化に応じて、メザニン等の資本性資金の提供やトランジション投資など、金融機関として期待されるリスクテイク機能の強化・拡充を行ってきました。今般、上記の環境認識を踏まえ、新たに価値共創投資の取組みを開始することでお客さまによる社会課題への対応や新規需要の創出、新たな事業モデルの実現への挑戦を後押ししていきます。

具体的には、新規事業を担う事業会社への直接資本参加によりお客さまとの事業リスクシェアを行うことと合わせて、事業構想への参画や〈みずほ〉ならではの価値提供によって事業成長に貢献し、ともに成長を実現していくことを目指します。

■ 価値共創投資の概念（イメージ）



(*) 例えば、事業計画・戦略策定支援、売上拡大のための潜在顧客の探索、ビジネスモデルへの金融機能の組み込み、効率や利便性向上のための DX 等、事業成長や経営品質向上に資する役割を想定

〈みずほ〉は、お客さまの価値共創パートナーとして更なる真価を発揮することを通じて、次世代の有望産業・企業の育成に貢献し、持続的に発展する未来を創っていきます。

以 上

(参考) 当行におけるお客さまの事業支援のための投資等の枠組み

	価値共創投資	トランジション投資	SI*領域投資（資本性資金）
投資対象	新規事業会社（社会課題への対応や新規需要の創出、新たな事業モデルの実現等を目指すもの）	環境・社会の持続性向上に資する事業会社（カーボンニュートラルの実現を含む）	資本増強、事業構造転換、企業価値向上等を目指す事業会社（保有する資産（リアルアセット領域）を含む）
事業ステージ	商業化段階	開発・実証段階	—
主な投資形態	エクイティ（普通株式、種類株式）	エクイティ（普通株式、種類株式）	優先株、劣後ローン等のメザニン、及びエクイティ（匿名組合出資等）

*ストラテジック・インベストメント